

施工の前に・・・

このたびは、YKK AP「玄関引戸[れん樹]」(2,4枚建)内付枠をご採用いただき、誠にありがとうございます。
この商品を正しく、安全に組立てていただくために、この施工説明書をよくお読みのうえ、作業を行ってください。

安全のため必ずお守りください

この施工説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容です。
人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。
内容をよく理解して、本文をお読みください。

絵表示	意味
	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。
	「必ず行っていただく事」を示しています。
	作業上、操作上の助を示しています。

⚠️ 注意

- 商品の施工については必ず本説明書に従ってください。
また、施工完了後に取扱説明書(ユーザーマニュアル)を施主様にお渡しください。

🙏 お願い

- 商品周辺の防水処理と商品本体のシーリングは説明書に従って必ず行ってください。
漏れは、家屋や家財を傷める原因になります。
- 取付け開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじの無いことを確認してください。
取付け開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず、家屋の損害の原因になります。
- 施工完了後、説明書の調整方法通り、調整が行われていることを確認してください。
調整不良は操作不良や異常音の原因になります。

同梱包部品一覧

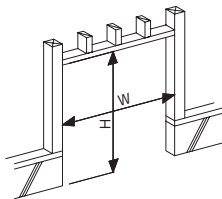
表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。また、表中の○印の数字は本文中の組立・取付図の番号と連動しています。

番号	品名	部品番号	姿図	2枚建用 (6R)		4枚建用 (9R・12R)		使用箇所		
				1532 DHW-1732 1832	DHW-1733 1833	DHW-1734 1834	1542 DHW-1742 1842		1543 DHW-1743 1843	1544 DHW-1744 1844
①	皿木ねじ	WF-3540 (φ3.5×40)		24	24	28	22	24	28	上枠・縦枠取付用

1. 取付開口部の確認

開口部寸法は、下表の商品寸法に基づいて決めてください。

W	H	関東間		関西間		九州・四国間	
		1694	1897	1845	1800	1780	1635
6R	ランマ無・付	DHW-1700 DHW-1800	DHW-1500	1869	2020		
	ランマ付枠	2259	2410				
9R	関東間入隅			2603			
	関西間			2830			
12R	九州・四国間			2745			
	関東間			3512			



下げ振り、水準器等を用い、柱の垂直やまぐさ、土台の水平を確認してください。

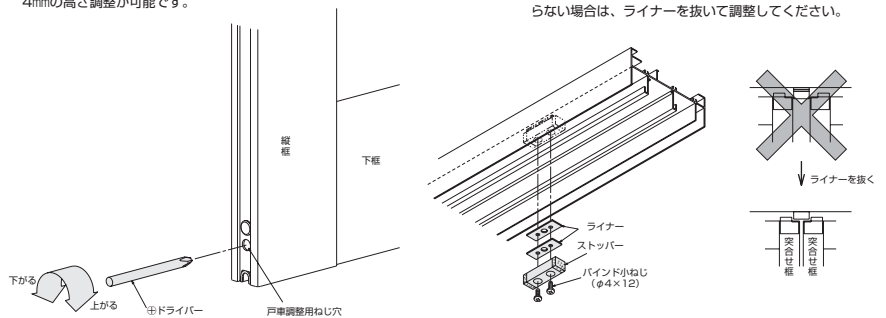
3. 建付調整

引戸枠取付完了後、引戸をはめ込み、引戸の建付調整を行ってください。

■戸車調整

縦框下部戸車調整ねじを⊕ドライバーで時計方向に回すと障子が上がります。
出荷時は戸車が上がっていない状態なので必ず戸車の調整をしてください。
4mmの高さ調整が可能です。

※4枚建の場合は、同時に上枠(無目)中心に取付しているストッパーの高さも調整してください。
戸車を上げて、障子とストッパーが干渉し障子が閉まりきらな場合は、ライナーを抜いて調整してください。



2. 枠の取付

1. 下げ振り、水準器を使用して開口部のねじれ、水平、垂直を確認してください。
2. 枠を開口部にはめ込んでください。
3. はめ込み完了後、引戸枠の上枠両端部と縦枠上端部をねじり釘で仮止めし、再度下げ振り、水準器を使用して引戸枠の水平、垂直を確認してください。枠と躯体とのすき間は、かいもの(木片等)を当てて固定してください。

🙏 お願い

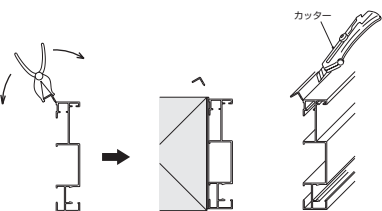
枠が倒れたり、下枠センター部の垂れ下がり等があると障子開閉に死傷をきたす場合がありますので、必ず枠と躯体の間にかいものをはさんでください。また、施工中は下枠を踏まないでください。

4. 上枠、縦枠を①皿木ねじ(φ3.5×40)で本付けしてください。
枠の取付は、しっかり行ってください。
5. 縦枠内側の溝に縦枠アタッチメントをはめ込んでください。

👉 ポイント

木片を当て、ハンマー等でたたき込んでください。

6. 施工後、枠のたわみがないか確認してください。(たわみの許容は2mm以内です)
※柱内に枠を納めたいときは、ペンチ等でL字のひれを図のように折り取ってください。

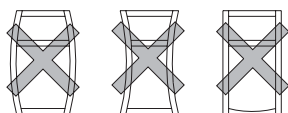


👉 ポイント

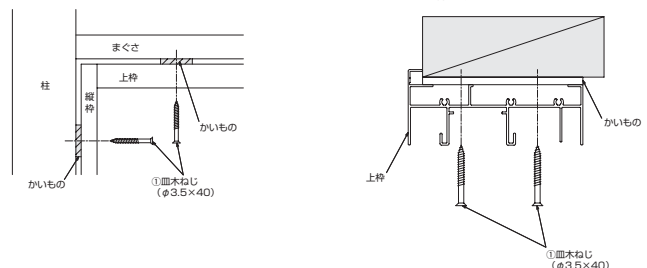
ラミネートの場合は、ひれを曲げた状態で、シートにカッターを入れてから、折り取ってください。

🙏 お願い

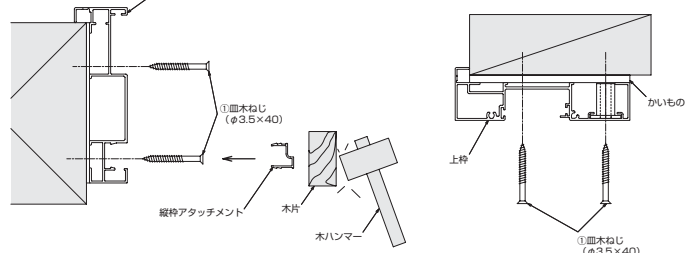
許容を超えて施工されますと、施解錠、障子開閉に支障をきたします。
(右図のような縦枠の曲がり、下枠の垂れ下がりが無いようお願いいたします。)



●ランマ無上枠の場合

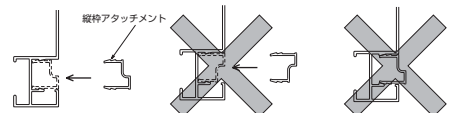


●ランマ付上枠の場合



🙏 お願い

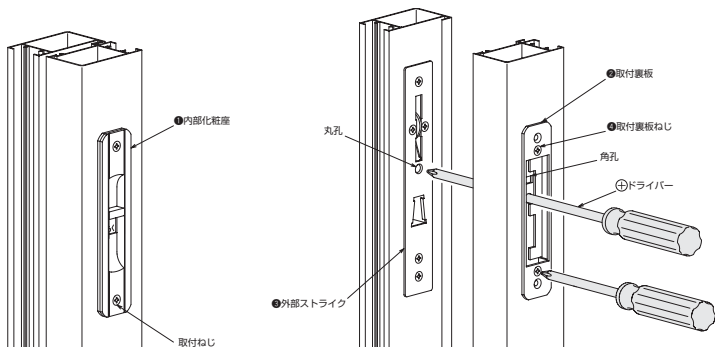
縦枠アタッチメントは、くぼんだ部分が屋外側になるように取付けてください。この際、図のように枠とアタッチメントの面が同一面になる所まで、しっかり入れてください。



4. 錠の調整

召合わせ錠 調整方法

- ① 内部化粧座をはずしてください。
- ② 取付裏板ねじをゆるめ ③ 取付裏板の中央部に+ドライバーを差し込み ④ 外部ストライクの丸孔へ挿入し、水平・垂直をだします。
- ⑤ 角孔に+内部化粧座の角芯を合わせ、取付ねじにて取付けてください。
- ③ もう1本の+ドライバーで ④ 取付裏板ねじを締め付けてください。
- ④ 差し込んであった+ドライバーを引き抜いてください。

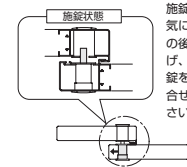


ポイント

+ドライバーは2本ご用意ください。

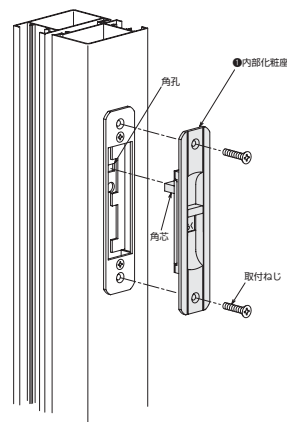
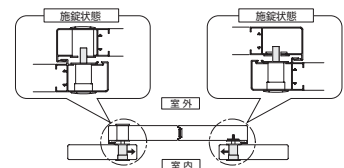
ポイント

■2枚建：左にずらす



錠調整時、障子の左右のガタツキが気になる場合は、②の位置合わせの後ドライバーを抜いて角孔を下げ、錠を出した状態で内召し合せ錠を横へ(2枚建は左、4枚建は突合せ方向)ずらして固定してください。

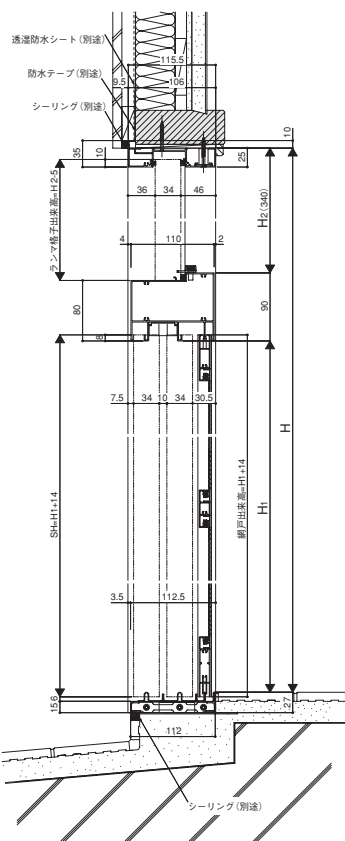
■4枚建：突合せ側にずらす



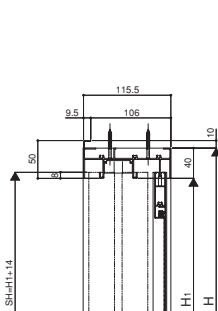
納まり参考図

縮尺 \diamond 単位：mm

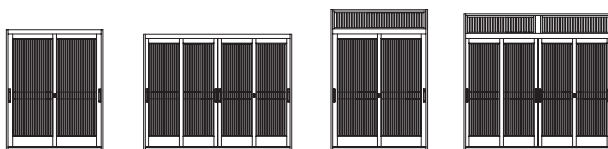
●ランマ付枠の場合



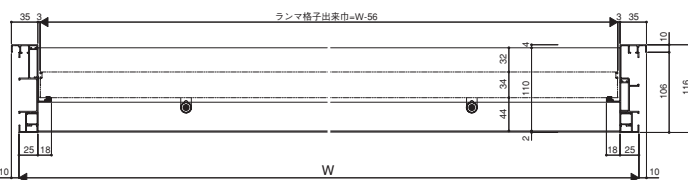
●ランマ無枠の場合



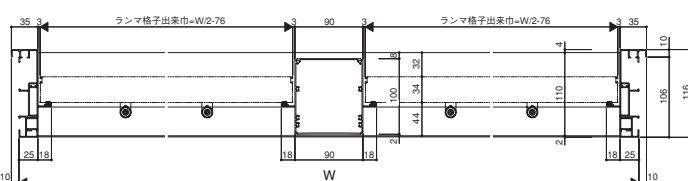
外觀姿図



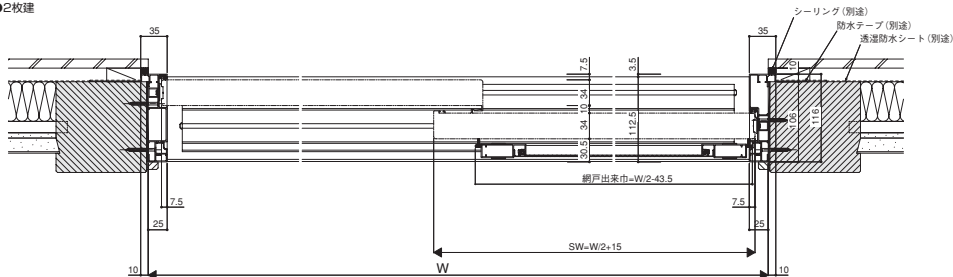
●2枚建ランマ部



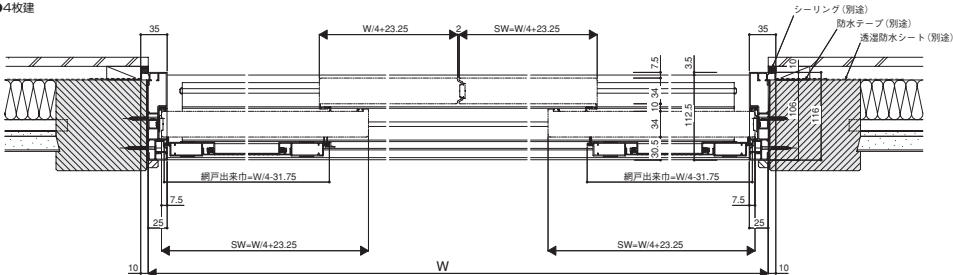
●4枚建ランマ部



●2枚建



●4枚建



	DHW-17〇〇	DHW-18〇〇		
	ランマ無	ランマ付	ランマ無	ランマ付
SH	1843	1843	1994	1994
H1	1829	1829	1980	1980
H	1869	2259	2020	2410